

旧岩淵水門と荒川知水資料館の見学

2015年11月17日

忍川の自然に親しむ会

1. はじめに

午前中に浮間水再生センターの見学を終了して、昼食は浮間舟渡近くの「いちげん 浮間店」というレストランで食べた。食事後、午後の訪問先の相談を行った。案に上がっていたのは赤羽駅近くの「清水坂公園・自然ふれあい情報館」か「荒川知水資料館」のいずれかの訪問であるが、川の研究グループということもあり、全員の賛成で荒川の近くの荒川知水資料館に決まった。

2. 赤羽駅から岩淵水門

赤羽駅からは1番街を抜けて右折して荒川方向に進むと、すぐに隅田川に突き当たる。隅田川には、いくつかの橋が架かっている。



隅田川と岩淵橋



荒川と川口市の高層住宅、エルザタワー55 185m

隅田川を岩淵橋で越えると荒川があり、ここで見通しが一気に開け素晴らしい景色が広がる。正面に見えるのは、川口市のビル群と荒川河川敷のゴルフ場である。ここから右を見ると 600 メートル程先にオレンジ色に目立つ旧岩淵水門が見える。



旧岩淵水門（オレンジ）と岩淵水門（水色）

旧岩淵水門の奥には水色の岩淵水門がある。現在の荒川は、ここで隅田川と並行した流れになっているが、かつてはすべての荒川の水がここで隅田川に注いでいたという。そのために大雨が降ると、隅田川は氾濫して浅草方面に大変な洪水の被害をもたらしたという。そこで、荒川の流れが墨田川に流入することを旧岩淵水門で阻止して、荒川の水は、ここから別の水路（荒川放水路、現在は荒川という）を作って東京の下町の浸水を防いだという。現在は、旧岩淵水門の老朽化にともないこの水門の利用を中止して、その奥の岩淵水門を利用している。



旧岩淵水門に置かれたモニュメント



案内板



旧岩淵水門のミニ公園



岩淵水門

旧岩淵水門から墨田川の方向へ進むと、橋の前に荒川知水資料館がある。ここでは、旧岩淵水門を作った当時の記録を中心に荒川に関する資料が展示されている。



荒川知水資料館



隅田川（左側）と荒川放水路（右側）

館内では写真撮影許可がされていた。

新しく開削された荒川は、荒川放水路と呼ばれ、明治 43 年の大洪水の後、昭和 5 年までの 25 年をかけて完成したという。荒川放水路の工事には、日本人でただ一人パナマ運河の工事に参加した青山 士（あおやま あきら）が総指揮を執ったという。



青山 士



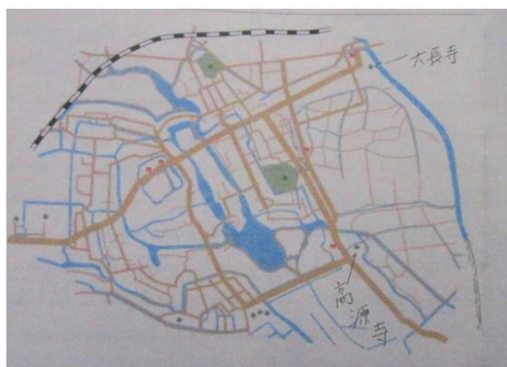
工に使われたトロッコ？

荒川放水路が完成して 100 年になるが、これまで洪水は発生していないという。荒川放水路の概要は、次の通りである。

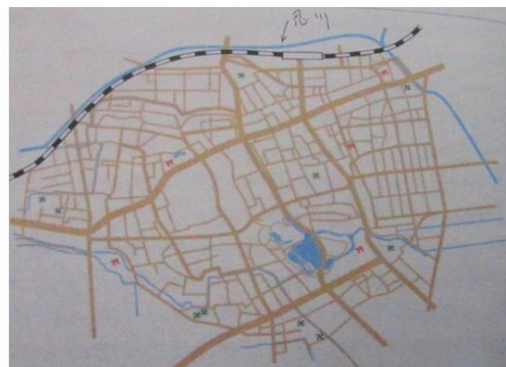
- | | |
|---------|------------------------|
| ●放水路延長 | 22km |
| ●幅 | 500m |
| ●移転家屋数 | 1300 戸 |
| ●土地買収面積 | 1088ha |
| ●工事費用 | 2300 億円（現在価値、除土地買収費） |
| ●工事期間 | 20 年間（明治 33 年から昭和 5 年） |
| ●延べ労働者数 | 310 万人 |

3. 感想

先人の努力が現在の安全に繋がっていることがわかった。かつて行田市でも市の中心部が洪水に見舞われる河川構造があったが、荒川放水路と同様に市内に流れ込む忍川の水を人口の少ない北側の郊外に迂回することにより洪水を防いだ。行田市では、岩淵水門の代わりに杣殿分水堰が作られている。この工事は昭和7年に開始され、昭和8年に完成している。



昭和初期の地図



現在の地図

引用参考文献:忍の水物語 治水と利水(第23回テーマ展)「行田郷土資料館」

また、墨田川には、下の写真のように墨田堤の西側に日本堤という水除堤防が築かれている。これにより隅田川の水による浅草、上野などの東京中心部へ流れる水を一時堰き止めるための遊水地を構成していた。



日本堤：1621年江戸幕府が築く、昭和2年取り壊し

この日本堤と同様の機能は、行田の北河原にある中条堤にもある。中条堤は、利根川の水がそれ以南の忍藩領や江戸の浸水を防ぐ役割を担っていた。



中条堤：戦国から江戸初期に築く、明治期に役割終了

明治 43 年の台風の際に中条堤は決壊した。この際、水に没する中条堤の北側住民の中条堤取り壊し要求と、中条堤を高くしたい南側の住民の要求が激しく衝突し中条堤の修復ができない状態になった。解決策として、堤の高さはそれまでと同じにして、酒巻付近の川幅を広げることで解決した。その結果、昭和 22 年のカスリーン台風の際には、下流の大利根地区の決壊に繋がったとしている。川幅を広げた結果、中条堤の遊水機能がなくなっていたのである。中条堤は今も一部が保存されている。